

# パソコンを活用して、自分の興味・関心を広げる 部活動「マンガ・イラスト・パソコン部」の取組

【学校名：千葉県立桜が丘特別支援学校】

\*\*\*\*\*  
～取組のポイント～

部活動として、パソコン入力検定へのチャレンジを位置付け、目的意識をもって取り組んだ。生徒の学びの速度は違うが、スキル獲得への意欲は高く、文字入力だけでなく書式設定の手順を学び、覚えたことでそれぞれの自信につながる取組ができた。

\*\*\*\*\*

## 1. 実践の概要

### (1) 対象生徒

高等部マンガ・イラスト・パソコン部生徒（部員5名）

### (2) 教科・領域

特別活動（部活動）

### (3) 目標

部活動でのパソコンを使う取り組みを通じて、パソコンへの親しみを高め、自分の興味あるものを調べたり、人に伝える道具として活用したりできるようにする。

### (4) 年間活動計画

| 月   | 回数 | 活 動 内 容           |
|-----|----|-------------------|
| 6月  | 2  | 調べて、話してみよう        |
| 7月  | 2  |                   |
| 9月  | 0  | ※緊急事態宣言中のため活動なし   |
| 10月 | 3  | 調べて、まとめてみよう       |
| 11月 | 3  | 入力検定合格をめざして、準備しよう |
| 12月 | 4  |                   |
| 1月  | 3  | 調べて、まとめてみよう       |
| 2月  | 3  | 調べて、発表しよう         |
| 3月  | 2  |                   |

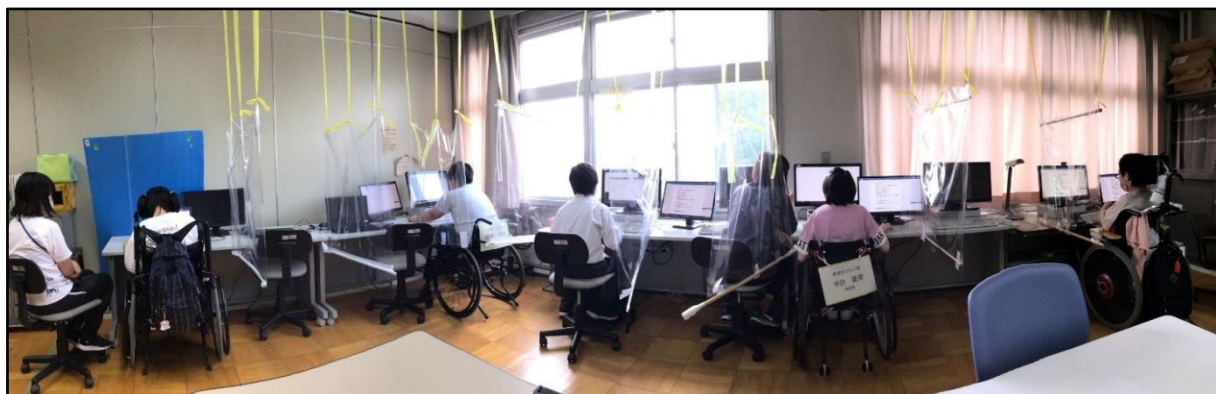
\*部活動は6月から開始した。9月は緊急事態宣言中のため活動ができなかった。

## 2. 実践の内容

マンガ・イラスト・パソコン部に入部した生徒は、パソコンの文字入力やインターネット検索の仕方、ワープロ・表計算・イラストソフトの使い方を覚え、現在の学習や卒業後の生活に生かしたいと考えている。この部の活動方針としては、部員がパソコンを使って楽しみながら、自分の興味のあることに取り組んだり、部員同士で関わりをもったりすることができるようにしたいと考えた。

活動計画では、①自分の興味あることをパソコンで調べて文章を作成し、それらをまとめて部の紹介ポスター作成、②オンラインでの人との関わりを目的に「新春オンラインクイズ大会の開催」を立案した。また、部員の中には、マウス操作やキーを同時に2個押すことが難しい生徒もいるが、入力仕組みを理解し、教員に操作を依頼することができる。部活動の他に情報の時間や総合的な探究の時間等、授業でもパソコンを使っている。

さらに、6月の活動当初からパソコン入力検定の取組やスキルアップすることにとっても興味・関心をもっていたので、パソコン入力検定に向けた準備、練習を進めていった。



### 3. 工夫点

#### (1) 書式設定と検定を受けるための要項の確認

パソコン入力検定を初めて体験する生徒は、「すぐに答えを入力しなければ」と焦ってしまい、問題用紙に記載されている注意点等を読み飛ばしていた。そこで、練習問題を見ながら、6月から取り組んでいた書式設定の復習、入力検定のルールなど生徒が検定を受けるために必要な知識・技能を学習した。同じ級を受ける生徒同士で練習問題の読み合わせを行い、「自分で注意すること」「文書の読みやすさ」などについて生徒間で意見交換を行うようにした。

#### (2) 本番を想定した練習

検定に向けた練習を行った後、本番を想定して、試験監督役の教員が、問題用紙の配付、時間の計測・通知等を行い、練習問題に取り組んだ。文字を入力するだけでなく、試験時間を意識していくことで「検定に合格したい」という生徒の気持ちが高まり、部活動の時間に繰り返し練習を行っていた。

### 4. 実践の評価（成果と課題）

5名の生徒は、卒業後の生活を見据えて、「パソコンやインターネットを自分のできることとして獲得したい」という気持ちが強く、パソコン入力検定合格への目的意識も高かった。

6月、7月は、ワープロソフト・表計算ソフトの使い方として、文字を入力する前に余白の設定、文字フォント、文字の大きさなどを学んだ。書式設定の仕方の手順を覚えたことで、11月に入ってから本格的始めたパソコン入力検定に向けた活動でも、書式設定の手順を理解し、自分でできる体験につながった。パソコン入力検定合格に向けて、部活動の時間だけではなく家庭や寄宿舎でも練習する生徒もいた。検定後は「落ち着いて検定ができた。」「設定や句読点にも気をつけて入力することができた。」と話しており、生徒が自信をつけている様子がよく分かった。